

平成 27 年 2 月 18 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 静岡県立浜松北高等学校 教諭 中村雅俊
2. 講師氏名: Dr. Roger Haeusermann 東京大学大学院新領域創生科学研究科 竹谷純一研究室
3. 同行者氏名: 添田 淳史 氏
4. 実施日時: 平成 27年 2 月 13 日 (金) 15 :35 ~ 17 :20
5. 参加生徒: 1 年生 12 人、 2 年生 23 人、 3 年生 1 人 (合計36 人)
備考: 物理・化学部
6. 講演題目: (英文) _____

(和文) スイス・研究者になるまで・有機半導体の未来

※特に、講演題目を伺いませでしたが、あえて題名をつけると上記のようになると思います。講演内容は、下記7の3つがバランスよく話されました。

7. 講演概要:
 - ① スイスについて(言語、教育、政治など)
 - ② 私が研究者になるまでの学生生活、研究者の生活
 - ③ 有機半導体、有機トランジスタの未来
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 45 分 質疑応答時間 60 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用。パワーポイントのスライドを使った講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
なし。ただし、質問で難しい場合のみ同行者のサポートあり。
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
数名の生徒が研究内容の基礎を勉強し、予備知識のプリントを作成した。また、研究者の所属研究室を web 上で各自見るように指示。
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
ありません。
11. その他特筆すべき事項:
特になし。